

私たちは文化財をとおして
ゆたかな滋賀づくりに貢献します。



財団法人滋賀県文化財保護協会
Shiga Prefectural Association for Cultural Heritage

季刊 **みる・きく・ふれる 文化財**

おうみ文化財通信 vol.2

Information of Cultural Heritage in OHMI

2010 Winter

1

私たちは、文化財の活用を通して 未来を担う子供達を支えます。

私たちは、発掘調査の成果を広く県民の方々に知っていただくことを目的に、夏休み期間中、発掘調査出土品展「レトロ・レトロの展覧会」を開催しています。埋蔵文化財センターを会場に、その初回から、体験学習として「火起こし体験」を行い、今年で24年目をむかえました。

去年の夏、こんな事がありました。とてもチャーミングなお嬢さんが彼氏と二人連れで来場しました。「ワー！まだやってる！私、小学生のときやった！楽しかった！」と話しかけてきました。すると、彼氏は「俺やったこと無いわ。子供出来たら連れて来よ」

数年後、親子連れで「火起こし」をする彼等の姿を見るのがとても楽しみです。



2

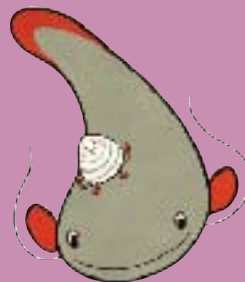
【トピックス】 文化財保護協会ラッピング電車でGO！

この11月から京阪電鉄石坂線で、縄文時代の「粟津貝塚」をイメージしたイラスト付の電車が走っています。「湖都古都御都n（ことことごっとな）石坂線文化財号」2です。

すでにご覧になられた方もいらっしゃるかもしれません。車外は半年ごとに、車内ポスターは随時更新していく予定です。

来年度、私たち財団法人滋賀県文化財保護協会は創立40周年を迎えます。これにともなって、様々な行事も企画しています。そういった情報は、本紙をはじめとしたいろいろな形で皆様にお届けしていきます。もちろんラッピング電車でも、いろいろなお知らせをお届けいたしますので、どうぞお楽しみに。

マイカーをお休みさせて電車でのんびり移動して文化財にも触れる、そんな一日を始めてみませんか？



3

【調査課通信】

緑釉陶器の窯跡を発見 (甲賀市水口町春日北遺跡)

緑釉陶器とは緑色の釉薬をかけて焼き上げられた陶器のこと。

我が国では平安時代前期から中期（8世紀末～11世紀前葉）にかけて本格的に製作され、平安京や地方役所、寺院などで広く使われていました。近江は京都、東海、防長（山口県地域）と並んで緑釉陶器の主要生産地として知られています。

今回、春日北遺跡から、10世紀後半に操業していた緑釉陶器窯が、ほぼ全形を残した良好な状態で見つかりました。この窯の特徴は、製品を焼く床を上げ床につくり、床下に設けた3本の溝に炎を通して製品を下からあぶり焼くことです。

このような構造は、日野町にある作谷（つくりや）窯跡（滋賀県指定史跡）とも共通し、近江独自の特徴です。

現地説明会資料が当協会ホームページからダウンロードできます。ぜひご覧ください。



4

【埋文センター通信】—滋賀県埋蔵文化財センター研究会—

土の中から歴史が見える'09

恒例の埋文センター研究会を今年度は下記の通り実施します。

平成21年度に滋賀県内で実施された発掘調査の中から、重要な発見があった遺跡について、発掘担当者が映像を交えて説明します。

1. 日 時：平成22年3月21日(日) 9:30～16:30
2. 場 所：ピアザ淡海3階大会議室(大津市におの浜1丁目1-20)
3. 入場料・申し込み方法：無料。申し込みは不要です。
4. 連絡先：滋賀県埋蔵文化財センター
大津市瀬田南大萱町1732-2
TEL 077-548-9681 / FAX 077-548-9682



5

【琵琶湖文化館通信—あきつ通信】

特別陳列 よみがえった文化財

—琵琶湖文化館の
收藏品と修復の世界—

滋賀県立琵琶湖文化館は、現在、滋賀県立安土城考古博物館・滋賀県教育委員会と共催で特別陳列『琵琶湖文化館の收藏品と修復の世界』を開催しています（会場は安土城考古博物館）。

今回の展示では、收藏品の中から修復された文化財を公開し、修復作業の様子などをパネルで紹介しています。

文化財の修復は、貴重な文化財を守り後世に伝えてゆく大切な仕事です。是非この機会に修復についての正しい知識を得ていただければと思います。

1月以降の予定

・開催中～1月17日(日)

特別陳列「よみがえった文化財—琵琶湖文化館の收藏品と修復の世界」

・1月5日(火)～17日(日) 特別公開「平成21年度滋賀県新指定文化財」

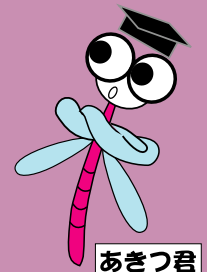
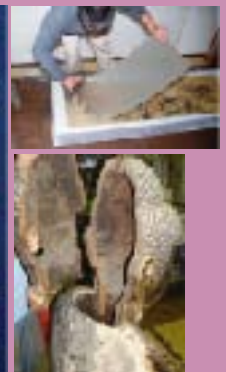
・1月9日(土) 13:30～ 特別公開「平成21年度滋賀県新指定文化財」ギャラリートーク

※会場はいずれも安土城考古博物館にて



(修復前)

(修復後)



あきつ君

6

【コラム】

文化財が楽しい！

最近、「旬」が無くなってきたと思いませんか？スーパーに行けば一年中同じ種類の食品が手に入り、好きなものを好きなだけ食べるのできる時代となりました。でも、そのために、温室栽培、地球の裏側からの食品の輸送等、多くのエネルギーを費やし、このことが地球規模の問題となっていることはよくご存じだと思います。

さて、大津市の粟津湖底遺跡は世界最大級の淡水貝塚で、アサリのような巨大なセタシジミが大量に出土して驚かされました。この調査成果をまとめるにあたり、出土したセタシジミの成長線分析を行いました。この分析は、貝の成長が日輪となって貝殻の断面に残ることを利用して、シジミの捕られた季節を把握する分析です。その結果、多くのセタシジミが夏に捕られていることがわかりました。「土用シジミ」という言葉もあるように、夏はシジミの旨い季節です。縄文人は旨い季節のシジミをねらって捕っていたのでしょうか？それとも、水に入ってシジミを捕るのは暑い夏の仕事だったのでしょうか？いずれにしても、季節の移ろいに合わせて、夏はシジミ、秋は木の実のように、自然の恵みをいただく生活であったことは間違いありません。乱獲を免れた結果、シジミは巨大に成長できたのでしょう。自然の一員として、自然と共生する、あるべき人間の姿を貝塚のシジミ達は語りかけています。



上が現在のセタシジミ、下が粟津貝塚出土のセタシジミ。縦・横とも現生のシジミの倍の大きさです。



粟津貝塚には、びっしりと貝殻が堆積していました。



断面の中に見える細い線が、シジミの成長線です。

7

【まなぶ】

平成21年度刊行予定発掘調査報告書、予約受付中！

1. 肥田城遺跡（彦根市）
古墳時代の木製立物や懸仏などが出土。
2. 関津遺跡（大津市）
奈良/平安時代の田原道、中世の大規模集落を発見。
3. 霊仙寺・十里遺跡（栗東市）
弥生時代の破碎鏡が出土。
4. 金貝遺跡（東近江市）
最古級の三間社流造神社本殿跡を発見。
5. 井戸遺跡（湖南市）
平安時代の緑釉陶器素地や皇朝十二銭が出土。
6. 外谷遺跡（長浜市）
近世末頃の開発に伴う道路跡と畑地遺構を確認。
7. 岩坂南古墳群（甲賀市）
中世の石仏や五輪塔が多数出土。
8. 上仰木遺跡（大津市）
延暦寺造営を支えた鉄製品・銅製品の生産工房。
9. 極楽寺遺跡（高島市）
平安時代の公的倉庫群を発見。郷倉か。
10. 堂山古墳群（栗東市）
古墳時代中期～後期の古墳群。新たな円墳を発見。
11. 彦根城（彦根市）
彦根藩重臣の邸宅跡。湖東焼が出土。

◆ご注文・お問い合わせ先

財団法人滋賀県文化財保護協会総務課

電話 077-548-9780

ファクス 077-543-1525

Eメール somu@shiga-bunkazai.jp

*お届けは、平成22年4月1日以降になります。

*各報告書の価格につきましては、財団法人滋賀県文化財保護協会総務課までお問い合わせください。



肥田城遺跡出土 懸仏と仏具

■(財)滋賀県文化財保護協会主催事業■ 問い合わせ先：TEL 077-548-9780/FAX 077-543-1525

日程	曜日	時間	イベント名		定員	予約	参加費	会場 (集合場所)
1/24	日	13:50~15:30	講座	平成21年度連続講座「モノ知り学—遺跡調査員が語る近江の歴史—」第10回「膳所城下町の生活用具について」 講師：中村智孝 (滋賀県文化財保護協会)	20	○	500	滋賀県埋蔵文化財センター
2/21	日	9:00~17:00	体験・展示	整理作業室公開事業「あの遺跡は今! Part10」	無	不要	無料	滋賀県立安土城考古博物館
2/21	日	13:00~15:15	報告会	埋蔵文化財整理調査成果報告会「祈りと願いの考古学」	140	不要	無料	滋賀県立安土城考古博物館
2/28	日	13:50~15:30	講座	平成21年度連続講座「モノ知り学—遺跡調査員が語る近江の歴史—」第11回「湖(うみ)の仏達」 講師：大沼芳幸 (滋賀県文化財保護協会) 井上ひろ美 (滋賀県立琵琶湖文化館)	20	○	500	慈照寺 (守山市吉身1丁目)

■滋賀県立安土城考古博物館主催事業■ 問い合わせ先：TEL 0748-46-2424/FAX 0748-46-6140

日程	曜日	時間	イベント名		定員	予約	参加費	会場 (集合場所)
1/9~4/9	○	9:00~17:00	展示	テーマ展「近江の城 小川城展」	無	不要	入館料	滋賀県立安土城考古博物館
1/30~4/4	○	9:00~17:00	展示	第39回企画展「湖西の風土と遺宝—高島郡を中心に—」	無	不要	450	滋賀県立安土城考古博物館
1/31	日	13:30~15:00	講座	博物館講座「信長文書を読む」	140	不要	無料	滋賀県立安土城考古博物館
2/14	日	13:30~15:00	講座	博物館講座「高島の仏像・神像」	140	不要	無料	滋賀県立安土城考古博物館
3/14	日	未定	体験	史跡案内	未定	○	未定	未定

■滋賀県立安土城考古博物館・滋賀県立琵琶湖文化館共催事業■

問い合わせ先：(安土城考古博物館) TEL 0748-46-2424/FAX 0748-46-6140
(琵琶湖文化館) TEL 077-522-8179/FAX 077-522-9634

日程	曜日	時間	イベント名		定員	予約	参加費	会場 (集合場所)
11/21~1/17	○	9:00~17:00	展示	特別陳列「よみがえった文化財—琵琶湖文化館の収蔵品と修復の世界—」	無	不要	450	滋賀県立安土城考古博物館
1/5~1/17	○	9:00~17:00	展示	特別公開「平成21年度滋賀県新指定文化財」	無	不要	450	滋賀県立安土城考古博物館
1/9	土	13:30~	講座	特別公開ギャラリートーク	無	不要	450	滋賀県立安土城考古博物館

■滋賀県埋蔵文化財センター主催事業■ 問い合わせ先：TEL 077-548-9681/FAX 077-548-9682

日程	曜日	時間	イベント名		定員	予約	参加費	会場 (集合場所)
3/21	祝	9:30~16:30	講座	土の中から歴史が見える'09	250	不要	無料	ピアザ淡海

9

**【トピックス】 — 調査整理課一般公開 —
あの遺跡は今! Part10**

整理調査で新たに得られた成果の報告と整理調査の作業や出土品を特別に公開する「あの遺跡は今!」。10回目の今回は、「祈りと願いの考古学」と銘打ち、開催します。

- ・日 時 平成22年2月21日(日) 9:00~17:00
 - ・場 所 滋賀県立安土城考古博物館内整理作業室ほか
 - ・内 容
 - ①整理調査成果報告会「祈りと願いの考古学」
2階セミナールーム 13:00~15:15 (受付12:30~)
 - ②作業室特別公開・出土品特別展示
直接土器に触れたり整理調査体験ができます。
 - ③「柿経(写経)に挑戦!」【当日随時受付・無料】
願いを込めて写経に挑戦してみませんか。
- ※詳しくは調査整理課まで TEL 0748-46-4861



整理調査成果報告会



作業室特別公開・出土品特別展示